

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

| 受理番号 | 学 校 | 教 科 | 種 目 | 学 年 |
|---------------|---------------|----------------------------|-----|------|
| 31 - 110 | 中学校 | 外国語科 | 英語 | 第1学年 |
| 発行者の 番号・略称 | 教科書の 記号・番号 | 教 科 書 名 | | |
| 17 教出 | 英語 704 | ONE WORLD English Course 1 | | |

1. 編修の基本方針

本教科書は、教育基本法に示された「教育の目標（教育基本法第二条第1～5号）」と、学習指導要領に示された目標を実際の学習活動を通して達成できるように編修しました。すなわち、言語や文化についての幅広い知識と教養を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度とコミュニケーション能力の基礎を養い、我が国と郷土を愛するとともに他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにしました。

幅広い知識・教養



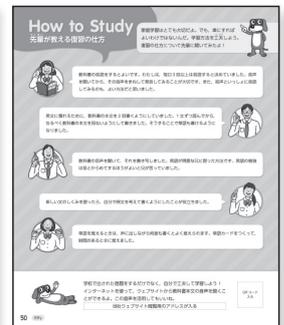
▲外国の地理や文化

社会の形成への参画



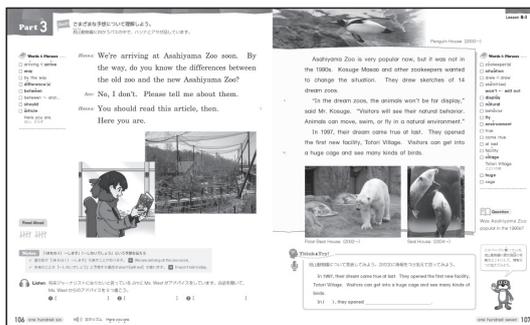
▲施設や催事などを案内する場面

自主および自律の精神



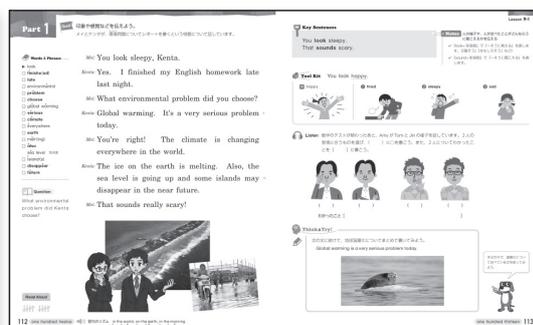
▲自学自習方法の紹介

勤労を重んずる態度



▲動物園を改革した職員の取り組み

環境の保全に寄与する態度



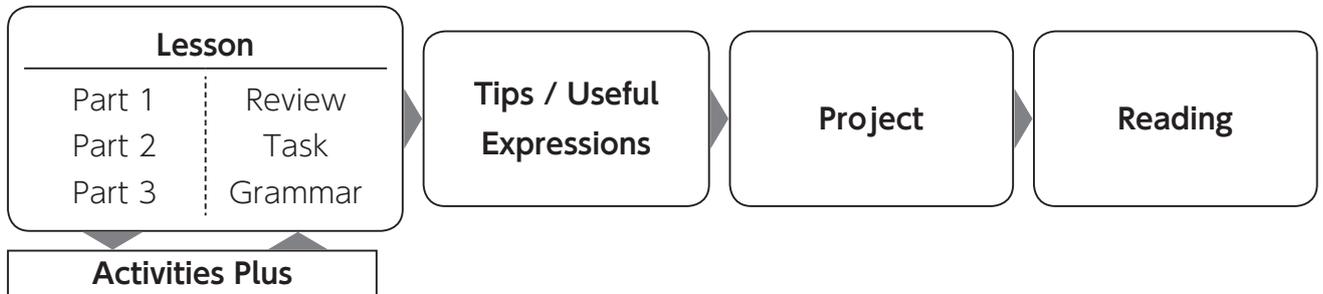
▲環境問題について考える題材

教科書の具体的な構成と内容の作成、教材の選定にあたっては、以下のような方針で行いました。

構成・内容

1. 本課など基礎的・基本的な知識・技能の習得と、それらを総合的に活用して生徒が自ら考え、表現する Project などの活動を通して、コミュニケーション能力の基礎を養うことができるような構成としました。

【教科書の基本的な構成】



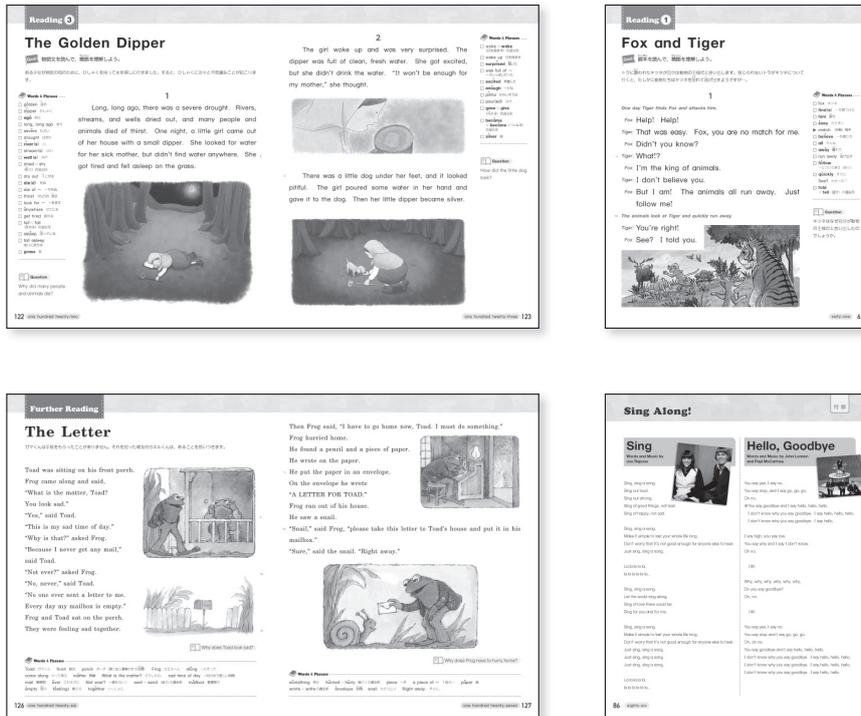
2. 英語を理解し、英語で表現できる能力を養うため、5領域について下記に留意して編修しました。
「聞く」活動…まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を適切に聞き取る活動を設ける。
「読む」活動…話の内容や書き手の意見などに対して感想を述べたり、賛否やその理由を示したりできるような活動を設ける。
「話す（やり取り）」活動…さまざまな話題について、即興で伝え合ったり、相手からの質問に答えたりできるような活動を設ける。
「話す（発表）」活動…さまざまな話題について、即興で話したり、まとまりのある話をしたりできるような活動を設ける。
「書く」活動…語と語、文と文のつながりなどに注意して正しい文を書くと同時に、身近な場面における出来事や、体験したことなどについて自分の考えや気持ちなどを書くことができるような活動を行う。
3. 英語を通じてコミュニケーションを積極的に図ろうとする態度を育成するため、幅広い知識と教養を身に付け、言語や文化に対する理解が深められるようにし、コミュニケーション活動を行うことで豊かな情操と道徳心を培えることを目指しました。
4. 言語活動については、学校内における活動では、ペアあるいはグループ活動などを取り入れ、自主自律ならびに自他の敬愛、および協働の精神を養えるよう配慮しました。また、学校内の活動がきっかけとなり、主体的に社会的活動につなげられるような活動を設けました。

教材の選定について

1. 教材は幅広いジャンルの中から、学習指導要領に示された「教材選定の観点」に即して精選しました。
2. 幅広い知識と教養を身に付け、言語や文化に対する理解が深められるような題材を精選し、文化の多様性を認め、他国を尊重し、国際平和の発展に寄与する態度が身に付けられるようにしました。
3. 我が国と郷土を愛し、その伝統と文化に触れ、また世界に向けて発信できるような教材を掲載しました。



4. 生活を明るく豊かにする文芸作品、音楽などからも取材し、豊かな情操を培えるようにしました。



2. 対照表

図書の構成・内容と教育基本法第二条の第1号から第5号との対応を示します。

・教育基本法第二条

- 〈第1号〉 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。
- 〈第2号〉 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 〈第3号〉 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。
- 〈第4号〉 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 〈第5号〉 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

| 図書の構成・内容 | 特に意を用いた点や特色 | 該当箇所 |
|--------------------------------|---|----------|
| Springboard 1~4 | <ul style="list-style-type: none"> ・小学校で学んだ基礎の復習と、中学校での学びに向けての準備をします。豊かな情操と道徳心を培うとともに、個人の価値を尊重して、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うことができるようにしました。〈第1号, 第2号〉 | pp.4~9 |
| Lesson 1 Hello, New Friends | <ul style="list-style-type: none"> ・互いに自己紹介し合う活動を通して、個人の価値を尊重して、自主及び自律の精神を養い、自他を敬愛するとともに、主体的に社会の形成に参画する態度を養うことができました。〈第2号, 第3号〉 | pp.12~21 |

| 図書構成・内容 | 特に意を用いた点や特色 | 該当箇所 |
|--|---|------------|
| Lesson 2 Talking with Friends | <ul style="list-style-type: none"> 好きなものや趣味などの、簡単な日常会話の練習をします。クラスメートとのコミュニケーションを通して、自他を敬愛する姿勢を身に付けることができるようにしました。〈第3号〉 | pp.22～33 |
| Lesson 3 My Favorite Person | <ul style="list-style-type: none"> 家族などの身近な人物や好きな有名人を紹介し合う活動を通して、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うことができるようにしました。〈第3号〉 | pp.34～49 |
| Lesson 4 Our Summer Stories | <ul style="list-style-type: none"> 登場人物たちが夏休みの思い出を話し合います。幅広い知識と教養を身に付け、豊かな情操と道徳心を培います。また、他国の様子を知ることで、我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養うことができるようにしました。〈第1号、第5号〉 | pp.51～59 |
| Reading 1 Fox and Tiger | <ul style="list-style-type: none"> 寓話を読み、豊かな情操と道徳心を培うとともに、自他の敬愛と協力を重んずる気持ちをはぐくむことができるようにしました。〈第1号、第3号〉 | pp.61～64 |
| Lesson 5 School Life in Two Countries | <ul style="list-style-type: none"> 海外と日本の学校生活の違いを紹介します。幅広い知識と教養を身に付けるとともに、協力を重んじて主体的に社会の形成に参画する態度を養い、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるようにしました。〈第1号、第3号、第5号〉 | pp.65～73 |
| Lesson 6 Lunch in Chinatown | <ul style="list-style-type: none"> 友達とのグループ行動を追体験することで、豊かな情操と道徳心を培うとともに、正義と責任、男女の平等、公共の精神を養うことができるようにしました。〈第1号、第3号〉 | pp.75～83 |
| Lesson 7 Symbols and Signs | <ul style="list-style-type: none"> さまざまな人に等しくメッセージを送ることができる記号や標識について学ぶことにより、幅広い知識と教養を身に付け、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養うことができるようにしました。〈第1号、第3号〉 | pp.87～95 |
| Project 1 オリジナルの標識を考えて発表しよう！ | <ul style="list-style-type: none"> 自分なりの標識を作る活動を通して、道徳心を培うとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことができるようにしました。〈第1号、第3号〉 | pp.96～97 |
| Reading 2 An Old Woman and a Dog | <ul style="list-style-type: none"> 短い笑い話を読んで、幅広い知識と教養、豊かな情操と道徳心を培うことができるようにしました。他国の笑いの感性を理解することにより、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるようにしました。〈第1号、第5号〉 | pp.98～100 |
| Lesson 8 Holiday in Hokkaido | <ul style="list-style-type: none"> 北海道観光を題材に、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度や、我が国と郷土を愛する態度を養うことができるようにしました。また、動物園の様子を知ることで、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる姿勢を身に付けることができるようにしました。〈第2号、第4号、第5号〉 | pp.101～109 |
| Lesson 9 Helping the Planet | <ul style="list-style-type: none"> 環境問題を考えることによって、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度と、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことができるようにしました。〈第3号、第4号〉 | pp.111～119 |

| 図書の構成・内容 | 特に意を用いた点や特色 | 該当箇所 |
|--------------------------------|--|----------------------------|
| Project 2 アンケート調査をして発表しよう！ | ・アンケートを取って発表する活動を通して、自主及び自律の精神を養うとともに、勤労を重んずる態度を養うことができました。〈第2号〉 | pp.120～121 |
| Reading 3 The Golden Dipper | ・物語を鑑賞し、教養を身に付け、豊かな情操と道徳心を培うことができるようにしました。〈第1号〉 | pp.122～125 |
| Further Reading The Letter | ・物語を鑑賞し、教養を身に付け、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことができるようにしました。〈第1号〉 | pp.126～130 |
| Tips 1～4 | ・文章や日記を書くこと、情報を聞き取ること、代名詞に注意して読むこと、話し手の意向をとらえることの4つについて、コミュニケーションに必要な幅広い知識と教養を身に付け、豊かな情操を培うことができるようにしました。〈第1号〉 | p.60, p.74, p.84, p.110 |
| Useful Expressions | ・飲食店での注文の仕方を学びます。自主及び自律の精神を養うことができるようにしました。〈第2号〉 | p.85 |
| Activities Plus 1～5 | ・1年を通して学んだ文や表現を意識して使い、自由に活用できるようにしました。ゲームや会話を通して定着を図るとともに、自主及び自律の精神を養うことができるようにしました。〈第2号〉 | pp.132～141 |

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

教育基本法第五条に示す義務教育の目的や学校教育法第二十一条に示す義務教育の目標などを達成するため、以下の点について編集上の工夫をしました。

- 生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を養います。〈学校教育法第三十条第2号〉

ユニバーサルデザインへの配慮

色覚等の特性をふまえた、判読しやすい配色（カラーユニバーサルデザイン）やレイアウト、表現方法、文字（ユニバーサルデザインフォント）などの工夫により、すべての生徒にとって学びやすい紙面づくりに配慮しています。

○特別支援

特別支援が必要な学習者への配慮として、全体をとおしての統一感や一体感、読みやすさ、わかりやすさを意識したレイアウト、安心感と安定感のある色づかい、トーンバランスを心がけました。

地球となかよし

教科書の印刷には、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用し、地球環境への負荷軽減に配慮しています。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

| 受理番号 | 学 校 | 教 科 | 種 目 | 学 年 |
|---------------|---------------|----------------------------|-----|------|
| 31 - 110 | 中学校 | 外国語科 | 英語 | 第1学年 |
| 発行者の 番号・略称 | 教科書の 記号・番号 | 教 科 書 名 | | |
| 17 教出 | 英語 704 | ONE WORLD English Course 1 | | |

1. 編修上特に意を用いた点や特色

編修の基本方針

本教科書は、生徒が楽しく英語を学びながら、外国語によるコミュニケーション能力を培い、予測困難な社会の変化のなかで主体的に生きていく力を育てる一助となることを目指し、次の視点で編修しています。

●小学校での学びを生かし、段階的に英語が習得できる教科書

小学校で行ってきた言語活動や学んできた言語材料を生かした導入単元を配置するとともに、3年間を見通した到達目標や単元ごとの振り返りを重視し、生徒が主体的かつ段階的に英語を習得することができます。

●各領域の力をバランスよく伸ばせる教科書

新学習指導要領で再編して示された5つの領域について、基本的な知識・技能を培う段階から、コミュニケーションの相手を意識して聞き、読み、話し（やり取り、発表）、書く段階まで、バランスのとれた実践的な活動を豊富に盛り込み、楽しく取り組みながら英語を使う力を伸ばすことができます。

●基礎・基本が定着すると同時に、発信する力を身に付けられる教科書

5領域のなかで、特に新しく示された「話すこと（やり取り）」の力を基礎から積み上げて身に付けていくために、カードを使った自己紹介活動や、赤色マスキングシートを使って取り組める Activities Plus コーナーを設けています。

●英語学習のコツが身に付く教科書

英語を運用するさまざまな技能に関わるルールやコツを Tips コーナーで取り上げたり、学習方法のアドバイスを How to Study コーナーで取り上げたりして、生徒の自律的な学習に資するように配慮しています。また、ウェブサイトを通じて本文の音声がいつでも聞けるようにしています。

●話題・題材が言語活動と相互に関連した教科書

身のまわりのことから学校・社会・世界へと広がるさまざまな話題・題材を精選しながら取り上げ、活動と関連させて提示しました。英語に対する興味・関心を深めながら英語を発信する力を身につけることができます。

教科書の構成



- Lesson は、原則として3つのPartで構成しています。
 - (1) 生徒たちと同じ年齢の登場人物が、さまざまな場面や話題のなかで英語を使う経験を積んでいく様子が描かれた本文を通じて、言語材料、言語の使用場面、言語の働きを理解します。
 - (2) Tool Kit では、基本文 (Key Sentences) の定着・習熟を図ります。
 - (3) Listen では、基本文が使われている場面を聞いて理解できるか確認します。
 - (4) Think & Try! では、本文の場面設定のなかで生徒自身が思考を働かせて、話したり書いたりする表現を行います。
- Lesson の3つのPartのあとには、Review, Task, Grammar のコーナーがあります。
 - (1) Review では、Lesson 全体の本文内容や、言語材料、語彙の確認を行います。
 - (2) Task は、本文とは異なる場面の英語を聞いて、その内容について話したり書いたりする統合的な活動です。
 - (3) Grammar には、その Lesson の主要な言語材料が使われている場面が示されています。そのなかの表現や文の構造を確認し、自己表現に生かせるようにします。同じページには、Lesson 全体の学習活動を振り返るための項目も示しています。
- Lesson の学習中、Activities Plus の活動を並行して行うことで、既習の表現や文をさらに自由に活用できるように復習することができます。ペアでの応答や、即興的なやり取り・発表をするための話題や語彙を示しています。
- Tips では、英語を5つの領域で運用するにあたって、知っていると役に立つルールやコツを学習します。大切な情報を聞き取るコツ、読みながら早く内容をつかむコツ、話したり書いたりする内容を整理してまとまりのある表現をするためのコツなどを紹介しています。
- Useful Expressions では、特定の場面でよく使われる表現をスキットを通して身に付けていきます。
- Project では、それまでの Lesson や活動などで積み上げてきた、基礎的・基本的な知識や技能を、総合的・統合的に活用し、生徒自身の思考・判断を加え、またグループなどで協働しながら、課題を達成していく活動を行います。
- Reading では、通常の Lesson より長く、まとまった内容や展開がある英文を読みます。大まかな内容や要点を把握するために読んだり、先の内容を予測しながら読んだり、英語を通じて新しい情報を得たりするなどの活動を行います。

題材の特色

身近なものから社会的なものまで、生徒の興味を引き、視野が広がるような題材を、特定の分野に偏らないようバランスよく精選して取り上げました。

【新しい友達や先生との出会い】



主人公のアヤが中学校で新しい友達や先生に出会います。

【好きなもの・趣味】



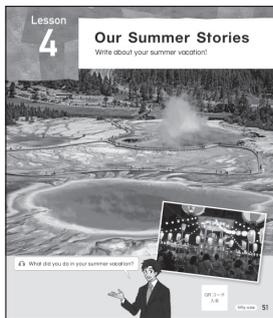
おしゃべりのなかで、新しい友達の意外な側面がわかってきます。

【家族や有名人の紹介】



ボブが新しい友達のこと、多趣味な家族のことを三人称の文で語ります。

【日本と外国の文化】



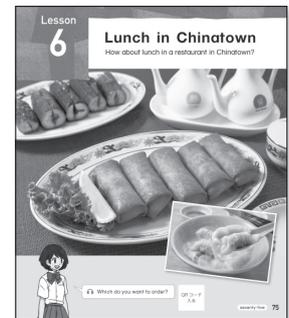
メイはアヤとともに日本の夏を、ボブは米国の雄大な自然を満喫します。

【日本と外国の学校生活】



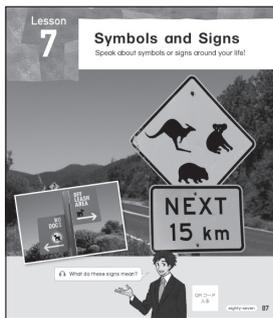
オーストラリアの中学校とのビデオ通話で、互いの学校生活を紹介します。

【食文化】



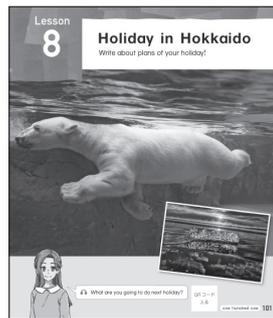
アヤたちが中華街で、華やかな建物やおいしい料理を楽しみます。

【コミュニケーション】



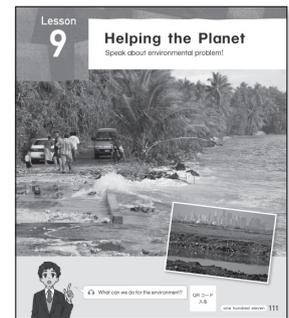
記号や標識には、外国の人にもわかりやすい工夫がされています。

【日本の地理・文化】



アヤは冬休みに、北海道に引っ越した旧友を訪ねます。

【自然科学・環境】



ケンタは温暖化問題、メイはゴミ問題に興味を持ち、意見を發表します。

Reading 1 Fox and Tiger

ことわざをもとにした寓話を、さまざまな動物が登場する脚本の形で読みます。

Reading 2 An Old Woman and a Dog

短い笑話を読んで概要を把握します。

Reading 3 The Golden Dipper

小学校道徳の定番教材と関連するトルストイの童話「7つの星」を英語で読みます。

Further Reading The Letter

小学校国語と関連する名作「お手紙」を原文に近い英文で楽しみます。

2. 対照表

| 課 | 教材名 | パート | 学習指導要領の内容との関連（第1学年） | | | |
|----|------------------------------|-----|---------------------|-------------------------------|--|------|
| | | | 言語活動* | 主な言語の使用場面と言語の働き | 言語材料 | 該当時間 |
| Sp | Springboard | 1 | L | 学校・自己紹介：あいさつする，自己紹介する | 小学校既習の言語材料 | 1 |
| | Springboard | 2 | L | 地域・自己紹介・買物・道案内：質問する，応答する | 小学校既習の言語材料 | 1 |
| | Springboard | 3 | L | | 小学校既習の言語材料（アルファベットのつづりと発音） | 1 |
| | Springboard | 4 | R, SI | 命令する，質問する | 小学校既習の言語材料 | 1 |
| | アルファベット，ローマ字表（ヘボン式） | | W | | 小学校既習の言語材料（アルファベットの活字体） | 1 |
| | Classroom English | | L, SI | 学校：指示する，聞き返す，質問する，礼を言う，謝る | | 1 |
| 1 | Hello, New Friends | | L, W, SI, R, SP | 学校・自己紹介：自己紹介する，好きなものを言う | I'm ~. / I like ~. / My favorite ~ is... | 5 |
| | Grammar | | | | 小学校既習の言語材料 | 2 |
| 2 | Talking with Friends | | L, SI, W, SP | 学校・食事：質問する，応答する | Are you ~? / Do you ~? / Can you ~? / What ~? / When ~? / Where ~? / How many ~? | 6 |
| | Grammar | | | | 小学校既習の言語材料 | 2 |
| 3 | My Favorite Person | | L, R, SP, W | 学校：第三者について説明する【質問する】 | Kenta plays ~. / He doesn't play ~. / Does Kenta play ~? | 7 |
| | Grammar | | | | 小学校既習の言語材料 | 2 |
| 4 | Our Summer Stories | 1~3 | L, R, W, SI | 地域・旅行：「自分のこと」を言う，質問する | I ate ~. / It was ~. / I didn't ~. / Were you ~? / Did you ~? | 7 |
| | Review / Task | | R, L, W | 聞き取ったことを要約して書く，質問する | 既習の言語材料 | 1 |
| | Grammar | | | | 動詞の過去形 | 1 |
| | Tips ① for Writing | | W | 家庭・地域：「自分のこと」を書く | 既習の言語材料 | 1 |
| | Reading 1 Fox and Tiger | | R | | 既習の言語材料 | 6 |
| 5 | School Life in Two Countries | 1~3 | L, R, SI, W, SP | 学校：「自分のこと」を言う，質問する，部屋の様子を説明する | We are having ~. / Is Aya singing ~? / What is she singing? | 7 |
| | Review / Task | | R, L, SI | 必要な情報を聞き取る | 既習の言語材料 | 1 |
| | Grammar | | | | 現在進行形 | 1 |
| | Tips ② for Writing | | L | 学校：必要な情報を聞き取る | 既習の言語材料 | 1 |
| 6 | Lunch in Chinatown | 1~3 | L, R, W, SI | 地域・食事：質問する，理由を述べる，所有者をたずねる | Which ~? / Why do you ~? — Because ~. / Who ~? / Whose ~? | 7 |
| | Review / Task | | R, L | 必要な情報を聞き取る | 既習の言語材料 | 1 |
| | Grammar | | | | 疑問詞を使った疑問文 | 1 |
| | Tips ③ for Reading | | R, L | 必要な情報を読み取る | 既習の言語材料 | 1 |
| | Useful Expressions | | SI | 地域・食事：注文する | 既習の言語材料 | 1 |

| 課 | 教材名 | パート | 学習指導要領の内容との関連 (第1学年) | | | |
|--|-------------------------------------|-----|----------------------|--|---|------|
| | | | 言語活動* | 主な言語の使用場面と言語の働き | 言語材料 | 該当時間 |
| 7 | Symbols and Signs | 1~3 | L, R, W, SI, SP | 家庭・学校：命令する, 指示する, 許可を求める, 推量する | You [don't] have to ~. / I must [mustn't] ~. / May I ~? / Bob may ~. / He is able to ~. | 7 |
| | Review / Task | | R, L, SP | 学校：聞き取ったことを要約して発表する | 既習の言語材料 | 1 |
| | Grammar | | | | 助動詞を使った文 | 1 |
| | Project 1 | | L, R, W, SP | 学校：標識の意味を説明する | 既習の言語材料 | 2 |
| | Reading 2 An Old Woman and a Dog | | R | | 既習の言語材料 | 5 |
| 8 | Holiday in Hokkaido | 1~3 | L, R, W, SI, SP | 学校・地域・旅行：予定や計画を述べる, 予想を述べる, 予定や計画についてたずねる | What are you going to ~? - We are going to ~. / It will ~. | 7 |
| | Review / Task | | R, L | 聞き取ったことを要約して書く | 既習の言語材料 | 1 |
| | Grammar | | | | be going to ~, will, should | 1 |
| | Tips ④ for Listening | | L | 電話での対応：必要な情報を聞き取る, 予定や計画を述べる | 既習の言語材料 | 1 |
| 9 | Helping the Planet | 1~3 | L, R, W, SI, SP | 学校・地域：ものがあること [人がいること] を説明する, ものがあるか [人がいるか] を質問する, 印象や感覚を言う | There is [are] ~. / Is [Are] there ~? / SVC (C= 形容詞) | 7 |
| | Review / Task | | R, L, SP | 聞き取ったことを要約して発表する | 既習の言語材料 | 1 |
| | Grammar | | | | There is [are] ~. / Is [Are] there ~? / SVC (C= 形容詞) | 1 |
| | Project 2 | | L, W, SP | 学校：アンケート結果を発表する | 既習の言語材料 | 2 |
| | Reading 3 The Golden Dipper | | R | | 既習の言語材料 | 6 |
| | Further Reading The Letter | | R | | 既習の言語材料 | 7 |
| | Activities Plus | 1~5 | | | 既習の言語材料 | |
| 付録 | | | | | | |
| | How to Study | | | | | |
| | Sing Along! | | | | | |
| | 前置詞のまとめ | | | | | |
| | 語形変化のまとめ | | | | | |
| | 不規則動詞変化表 | | | | | |
| | 重要構文復習リスト | | | | | |
| | 辞書についていっしょに学ぼう! | | | | | |
| | Word List ①② | | | | | |
| | ネームカード | | | | | |
| | つづりと発音 | | | | | |
| | Can-Do 自己チェックリスト | | | | | |
| 計 | | | | | | 117 |
| *L: 聞くこと R: 読むこと SI: 話すこと (やり取り) SP: 話すこと (発表) W: 書くこと | | | | | | |

以上